

今回は現役FPである新井智美様へゼロメディア独自のインタビューを実施しました。

保険相談窓口の選び方や活用するコツ、利用する際の注意点など、役立つ情報満載なので、保険相談窓口の利用を検討している方はぜひ参考にしてみてください。

監修者情報



監修者

新井智美

トータルマネーコンサルタント

公式HP：

<https://marron-financial.com/>

コンサルタントとしての個人向け相談や、資産運用などにまつわるセミナー講師のほか、大手金融メディアへの執筆および監修に携わっている。現在年間300本以上の執筆・監修をこなしており、これまでの執筆・監修実績は2,500本を超える。

新井智美さん独自インタビュー

新井智美様には保険相談窓口に関する7つの質問に答えていただきました。

保険相談窓口を選ぶ際のポイントを教えてください

その保険相談窓口が**取り扱っている保険会社の数**や、**保険商品の数**のほか、**相談方法**などが比較ポイントです。特に、保険商品によっては保険相談窓口では取り扱っていないものもあり、その際には保険相談窓口からの加入はできません。

また、比較サイトなどを利用して複数社を比べてみる方法も有効です。そのときには、実際に利用した人の感想などもチェックすることも忘れないようにしましょう。ただ、**口コミはあくまでも参考程度**に留め、実際に自分に合った相談ができるかどうかを選ぶポイントです。

保険相談窓口を活用するコツを教えてください

複数社の保険商品を比較して、選べる点が保険相談窓口を利用するメリットです。自分に必要な保障について、どのような保険商品があるのかを教えてもらえ、比較しながら決められるため、複数の保険会社で話を聞くよりもスムーズに決められるでしょう。

また、今後のライフプランも踏まえたアドバイスがもらえることもあり、より自分に合った保険商品が選べる点もメリットといえます。**保険以外のお金に関する悩み**があるなら、利用してみましょう。

保険相談窓口を活用すれば保険選びにかかる時間を短縮できるだけでなく、自分に最適な保険を見つけることが可能です。

保険相談窓口はどんな人におすすめか教えてください

保険の見直しを考えているが、今加入している保険会社で見直すべきか、ほかの保険会社の保険商品も含めて見直すべきか悩んでいる人におすすめです。また現在加入している保険商品のメリットがよく分からない人も、一度ほかの保険会社がどのような商品を取り扱っているのか調べるために利用してもいいでしょう。

相談したからといって加入しなければならないわけでは**ありません**。それよりも、時代の流れによって保障の内容がどのように変化しているのかを知るいい機会にもなります。

保険相談窓口を利用する際の注意点を教えてください

保険相談窓口も保険会社の代理店ですので、よく言われるのは**キャッシュバックのいい保険をすすめられる可能性が高い**点です。そのため、すすめられる保険が自分に本当に合っているのかどうかを見極めることが大切です。

相談するには自分が求めている保障内容と予算額を決めておき、その中で比較して決めるとともに、**迷った際には独立系のFPに相談**してみましょう。独立系FPなら**中立的な立場でアドバイス**してくれるため、自分に合った商品を見つけられます。

紹介してもらったからといってすぐに加入を決めるのではなく、その保険が本当に自分に適しているのかを見極めましょう。

FPにはどういったことが相談できますか？

FPにはライフプランや税金、住宅ローンや保険、資産運用、相続、教育資金、老後の生活設計など**お金に関する悩み全般を相談**できます。FPには金融機関に在籍しながら活動する人もいれば、金融機関などと提携を結ばず、中立的な立場でのアドバイスを行う独立系のFPがいます。

金融機関に在籍するFPなら無料で相談ができますが、独立系のFPの場合、相談料がかかるのが一般的です。FPにもそれぞれ得意分野がありますので、相談する際には事前に調べておくことをおすすめします。

キャンペーン目的で保険相談窓口を利用するのはアリですか？

保険相談窓口では、相談を予約してくれた人に対して食品や日用品などプレゼントを用意したさまざまなキャンペーンを行っています。もちろん、キャンペーンはいつも行われているわけではなく、期間が決まっていますが、**保険の相談をしたいなと思った際にキャンペーンが実施されているなら、利用してもいい**でしょう。

ただ、キャンペーンを利用したからといってすぐに保険に加入しなければならないといった心理状態になることがないよう、**加入に関しては冷静に判断することが大切**です。

キャンペーン目的で利用するのではなく、あくまでも保険相談をメインとして考えましょう。

キャンペーンを利用する際の注意点はありますか？

キャンペーンの実施期間や内容は、保険相談窓口によって異なります。またいつも同じ品物がプレゼントされるわけでもありません。また、申し込み方法や相談内容のほか、相談者の属性によっては**キャンペーンの対象にならないケース**もありますので、事前に確認しておきましょう。

多くの保険相談窓口が初回利用者に限定してキャンペーンを行っている点や、**キャンペーン目的と判断された場合には対象外となる点**にも注意が必要です。

各保険相談窓口に対するコメント

保険相談窓口は数多く存在するため、どの保険相談窓口を利用すれば良いか悩む方も多いでしょう。

そこで現役FPである新井様にいくつかの**保険相談窓口の良いところ**をお聞きしたので、窓口選びで悩んでいる方はぜひ参考にしてみてください。

ほけんのぜんぶの良いところを教えてください

ほけんのぜんぶは実際の店舗がありませんが、**訪問もしくはオンライン**で相談に乗ってもらえます。提携している保険会社も多く、**より選択肢が広がる**点でもおすすめです。店舗だと身構えてしまうといった人には、相談しやすいのではないのでしょうか。

マネードクターの良いところを教えてください

相談は店舗以外に訪問そしてオンラインで行えます。また、通常の相談だけでなく「マネードクタープレミア」というサービスを展開しており、**FPだけでなく税理士などとも相談できる**ため、保険以外の税金や相続などの相談ができる点が強みです。

保険クリニックの良いところを教えてください

店舗だけでなく、オンラインや電話で相談でき、訪問サービスも行っているため、**自宅での相談が可能**です。また、社内独自のIQシステムを採用しているため、より相談者に合った保険が見つかります。

保険マンモスの良いところを教えてください

FPマッチングサービスを取り入れており、**自分に合わないと感じた場合は、別のFPに変更してもらえます**。また、サイトにコンテンツが充実しており、事前に勉強できる仕組みを取り入れている点も魅力といえるでしょう。コンテンツの内容は保険だけでなく、資産運用や住宅ローンなどについても触れられています。

ゼクシィ保険ショップの良いところを教えてください

これから結婚する予定で、保険の見直しを考えている人に向いています。保険だけでなく、これから想定されるライフイベントなどにどのくらいお金がかかるかなどといった**ライフプランに沿ったお金の相談も可能**です。

保険無料相談.comの良いところを教えてください

保険無料相談.comも店舗を持っておらず、訪問およびオンラインのみの相談になりますが、**担当者が合わないと感じた時には変更を依頼できます**。また、**相談した際の特典が豪華な点**は他社とくらべても好評を得ています。

保険相談窓口を利用する際は、それぞれのサービス内容や強みを理解し、自分に合った保険を提案してくれる保険相談窓口を選ぶことが大切です。